

花水福祉村だより

発行日：平成30年6月

第38号

発行元：花水地区町内福祉村運営協議会



平成30年度花水福祉村の方針について

……福祉村総会を開催しました……

5月9日(水)花水公民館において花水福祉村の平成30年度総会が行われ、平成29年度事業報告・会計報告および平成30年度の事業計画と予算が承認されました。

議事に先立ち、花水地区自治会連合会瀬谷会長より「福祉の範囲は高齢者だけでなく児童、障がい者など幅広い。花水地区の各団体に関りがある。そのためにも皆で手をつないで、大きな輪にしてみんなで頑張っていこう」とのお言葉を頂戴しました。

事業報告を聞きながら、「福祉村でこんなにいろいろなことをやっていたのね」と感想をもらっていたボランティアさんたちの姿が印象的でした。

お忙しい中お時間を割いてご参加いただいた協力団体の皆様、ありがとうございました。

宮田会長より、昨年度は新しいふれあい交流サロン「サロン昔遊び」がスタートできたことと、本年度は「おしゃべりサロン」や「小中学生の居場所づくり」に取り組んでいきたい旨の説明がありました。

花水福祉村の目的は「誰もが笑顔で過ごせる街を目指し、地域住民が中心となって、助け合いの組織づくりと交流の場づくりを推進することを目的とする」です。

本年度も多くの方の笑顔のために頑張ってもらいますので、地域の皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。



ゴミ出しで困っていませんか？



福祉村だよりで毎号のようにお願いしている「ゴミ出しの協力ボランティア」ですが4月以降、3名の方がボランティアとして登録してくださいました。ゴミ出しでお困りの方がおられましたら花水福祉村までご連絡ください。福祉村コーディネーターが訪問して状況を伺ってから協力できるボランティアさんにおつなげします。

現在、ゴミ出しを担っているボランティアさんからは「週3～4回、朝の散歩の帰りに依頼者さん宅に立ち寄ってゴミ出しに協力しています。依頼者さんがゴミをきちんとまとめて時間通りに出しておいてくれるので大変ではありません。朝のほんの少しの時間、玄関先で世間話をしながら依頼者さんの安否確認もできますし、依頼者さんからありがたいの言葉をもらえると嬉しいですね」との感想も寄せられています。

現在、虹ヶ浜東、松風町のボランティアさんの登録が少ないため困っています。朝の少しの時間を困っている方のために役立てていただけませんか？ご協力お願いします。

なお、ゴミ出し等の生活支援にご協力いただいた際は少額ですが謝礼の対象となります。